2026年度 「民間育英団体」・「地方公共団体」の 奨学金募集一覧　（10月27日）

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 →→ URL

民間奨学金申請要領

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 →→ URL

返還支援事業

〇募集要項の請求先について
「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

奨学金種別	奨　学　団　体　等	必　　要　　資　　格	他奨学金との重複	対 象 学 年	金　　額	給付・貸与の別	募 集 人 員（全国で）	募集要項の＜請 求 先＞	申請書類の＜提 出 先＞	提出期限
直接応募型	2027年度 公益財団法人　蔵人記念財団	次の各号のすべてに該当する者 (1)応募時点において日本国籍を有している者 (2)経済的に恵まれず、修学が困難な者＊ (3)親権者（又は未成年後見人）等による保証人の同意を得ている者 (4)本人及び生計を一にする家族が暴力団、暴力団関連企業、総会屋もしくはこれらに準ずる 者又はその構成員ではない者 (5)農学部、畜産学部、水産学部、栄養学部及びそれらに準ずる学部・学科 （獣医学は除く）に在籍している者 ＊世帯年収が、目安として400万円以下（税込み）であること （兄弟姉妹多数など他の経済的理由で修学が難しい方も対象となる場合もあり）	記載なし	学部1年生	月額：4万円 （給付期間：1年間） 【2027年4月～】 但し、財団の審査を経て、原則 として最短修業年限まで延長	給付	12名	公益財団法人蔵人記念財団	公益財団法人 蔵人記念財団	1月31日 （当日消印有効）
直接応募型	JRAシステムサービス奨学金 （サステナブル奨学金基金）	次のいずれにも該当する者 ①日本国内の4年制大学の情報・電気電子・機械系の学部・学科等に在籍の学士課程3年生または同修士課程1年生 ②成績優秀者（GPA3.2【4.0スケール換算】以上。修士課程の場合は学部在学時の成績が累積GPA3.2以上） ③日本人であること（日本に永住を認められている者も含む） ④在籍期間が最短修業年限であること（留年していないこと） ⑤他の団体等からの給付型奨学金と併用していないこと（日本学生支援機構奨学金除く）	不可 （ただしJASSO奨学金は除く）	学部生　3年生 修士課程 1年生	月額10万円 （年2回給付）	給付	若干名	JRAシステムサービス奨学金	一般社団法人サステナブル奨学金基金	11月13日（金）
直接応募型	Hyundai Nextgen Scholarship	情報・電気電子・機械系などを学ぶ学生 日本国内の教育機関に在籍し、自動車整備、EV・バッテリー技術、機械工学、電気・電気電子工学など、自動車・モビリティ関連分野を学んでいる、または学ぶ予定の方	可	工学部生	給付額50万円 （12月に一括支給）	給付	6名	応募フォーム（ガクシー） （Hyundai Nextgen Scholarship）	Hyundai Nextgen Scholarship	10月31日（土）
直接応募型	社会福祉法人　さぼうと21 2027年度 坪井一郎・仁子学生プログラム（坪井基金） 「学生支援プログラム」	①日本に定住する外国にルーツを持つ学生で、以下のaまたはbに該当する方 a) 難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b)原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ・既に日本国籍になった方も含む ・在留資格が「留学」の方は対象外 ＊主に理系の方を優先（専攻分野の指定なし） ＊大学院については、修士課程優先	可	2027年4月に大学3年生以上または、大学院在籍/進学見込みの方	大学院生：72～120万円/年 大学生：60～100万円/年	給付	20名程度	学生支援プログラム（坪井基金）	学生支援プログラム（坪井基金）	11月20日（金） （応募書類必着）
直接応募型	2027年度 公益財団法人　キーエンス財団	次のいずれの各項にも該当する者 ・2027年4月に日本の大学院（修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程、一貫性博士課程前期）に入学する者 （2年制の正規学生に限る。ただし通信教育課程、夜間課程及び長期履修制度、並びに留学生を除く。 ・2027年4月1日時点で、24歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ・入学予定の大学院が当財団からの求めに応じ選考に必要な情報を提供することに同意できる者 ＊日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について （併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること） ・貸与型奨学金：併用可 ・給付型奨学金：併用不可（ただし海外留学支援の奨学金は併用可） ・授業料免除制度のうち現金が給付されるのではなく、大学院に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度：併用可	可 （貸与） 不可 （給付） ＊ただし、 ・海外留学支援の奨学金は併用可）授業料免除制度のうち現金が給付されるのではなく、大学院に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度：併用可	2027年4月入学の 大学院（修士課程）に 進学する者	12万円 （年額144万円） 給付期間：2年間 （最短修業年限）	給付	全国で 100名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	WEB登録締切：11月13日（金）午前10時 二次選考 書類提出：11月25日（水）～12月24日（木） 締切当日消印有効 WEB登録 11月25日（水）～12月24日（木）午前10時
直接応募型	2026年度給付型奨学金 一般財団法人　荒井芳男記念財団	(1)2026年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者 学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系に限ること (2)2026年4月1日現在で23歳以下である者 (3)2026年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 (4)最短修業年限にて卒業の見込みがある者	可	工学部生 （機械系、工学系、化学系、電気系に限る）	年間20万円	給付	35名程度	一般財団法人 荒井芳男記念財団	一般財団法人 荒井芳男記念財団	12月16日（金） （当日消印有効）
大学とりまとめ型	公益財団法人 日本高専・大学支援財団(秋募集)	以下の①～⑥のすべてに該当すること ①2026年4月1日現在、大学又は高等専門学校に在学し、理学、工学系の分野を専攻する学生で原則として年齢が35歳以下であること ②2026年4月1日現在、大学1・2年生又は高等専門学校専攻科4・5年生に在学していること ③日本国籍を有すること ④学業、人物ともに優秀であり、健康であること	可	2026年4月1日の時点で 学部生　1・2年生	月額　2万5千円	給付	50名程度 （春・秋募集併せて）	大学 （学生支援チーム）	大学 （学生支援チーム）	11月6日（金） （16時厳守）

奨学金種別	奨　学　団　体　等	必　　要　　資　　格	他奨学金との重複	対　象　学　年	金　　額	給付・貸与の別	募　集　人　員（全国で）	募集要項 の ＜請 求 先＞	申請書類 の ＜提 出 先＞	提出期限
直接応募型	2027年度 一般財団法人TCS奨学会	（1）日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 （2）学部、修士課程に2026年度に在学しており2027年4月時点で学部2～4年生 又は修士課程1,2年生に進学・進級見込みであること。 （3）最短修業年限で卒業見込みであること。 （4）修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が3.3以上であること。 （5）学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って大学等における学習意欲を有していることが確認できること。 （6）本財団が企画する行事（懇親会）への参加に協力することができること。 ＊世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はないが審査基準事項の一部となる。	可	2027年年度に在学しており学部2年～4年生または、大学院1～2年生に進級見込みであること（2027年4月時点）	60万円（月額5万円） 支給期間：2027年4月～2028年3月までの1年間	給付	大学2年生～4年生（15名程度） 大学院1・2年生（15名程度）	一般財団法人 TCS奨学会	一般財団法人 TCS奨学会	**11月27日（金） （応募書類必着）**
直接応募型	一般財団法人MIRAIASU財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの（例：政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科）	可	学部生　3年生	年間48万円 （令和9年1月下旬に年額を一括給付） 給付期間：2年間	給付	10名	MIRAIASU育英財団	一般財団法人 MIRAIASU育英財団	**10月1日（木）～ 11月30日（月） （応募書類必着）**
大学とりまとめ型	令和9年度（第24期）奨学生 公益財団法人 アイコム電子通信工学振興財団	令和9年度に大学・大学院で電子通信工学関係を学んでいる者であって、次の①及び②のいづれかに該当する者 ①大学生は給付の時期に3年生以上であること ②大学院生は給付の時期に在学のこと :＊民間企業等から報酬を得る場合は応募をご遠慮ください。	可	令和9年度（2027年） 学部：3・4年生 大学院：1・2年生	月額：6万円 （給付期間：1年間） 令和9年4月1日～	給付	90名予定 （全国） ＊予算の関係で変更の場合有	アイコム電子通信工学振興財団（奨学生）	（11/30 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を 学生支援チーム①窓口へ依頼をすること）	**令和8年 12月1日（火）～ 12月15日（火） （12月15日（火） 消印有効）**
直接応募型	ミライヲツナグ奨学金	以下のすべてに該当すること ①大学2年次または3年次に在学している方 ②ひとり親家庭（母子、父子、またはこれに準ずる家庭）で経済的困難のある方 ③在籍大学の学部・学科が定める標準修得単位数以上を修得しており、過去に留年（原級留置）がない方 ④将来の明確な目標を持ち、社会に貢献したいという高い学習意欲・強い意思がある方	可	学部生　2・3年生	年額50万円 （2027.1月下旬及び3月下旬に各25万円支給）	給付	6名 （最大10名まで拡大の可能性あり）	ミライヲツナグ奨学金	ミライヲツナグ奨学金	**10月31日（土）**
直接応募型	(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生（在学） 大学院予約（学部最終学年） 学部生	大学院生（在学） 月額　5万，8万，10万円 月額　4万，5万，6万円 （うち2万円給付）	貸与 （無利子）	20名 300名	交通遺児育英会	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	**10月31日（土）**
大学とりまとめ型	2026年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2026年4月1日現在、大学（学部、大学院）に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。（応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等） ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2026年4月1日時点で学部生・大学院生	月額　3万円(学部生) 月額　5万円（大学院生）	貸与	若干名	大学 （学生支援チーム）	学生支援チーム	~~(1次募集) 4/24(金)必着~~ ~~(2次募集)　7/27(月)必着~~ ~~(3次募集)10/23(金)必着~~ ~~(4次募集)~~ 2027.1/22(金)必着 (注)3・4次募集は、就業最終学年申請不可

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限　：　2027年1月31日　（それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）